

こんにちは 議会です!!



世代をこえた交流の拠点に



• 31年度予算	2	• 臨時議会・町政報告	10
• 予算特別委員会	4	• 委員会報告	11
• 委員会審査	6	• 町政を問う(10人が一般質問)	12
• 3月定例議会	9	• まち・ひと・しごと!!	18

使いみちは？

財源は？

スマートインター 中央公民館 駐車場 幼保無償化

一般会計45億5100万円 前年比3億1200万円減

審査結果はP4・P5に掲載

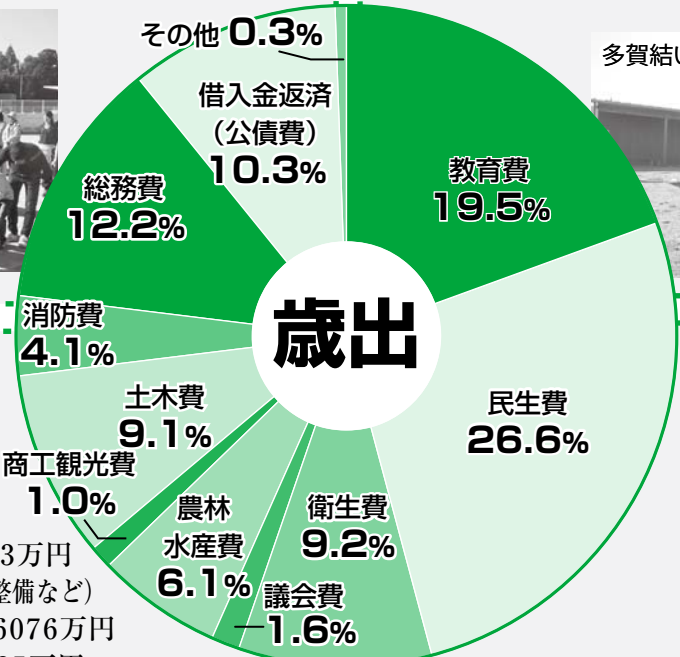
31年度予算を可決

防災・行政事務・返済・積立て

- 防災費（消防団、避難用備品、自警団）…………… 1億8748万円
- 行政事務費…………… 4億5578万円
- 地方債の返済金…………… 4億6766万円
- 基金への積立金…………… 1079万円
- 予備費…………… 400万円

教育・子育て・生涯学習

- 小学校費…………… 1億5047万円
- 中学校費…………… 1億1364万円
- 幼稚園費…………… 5492万円
- 生涯学習（公民館、博物館、体育施設）…………… 4億6261万円
- 総務費（海外研修、外国語教育など）…………… 1億583万円



まちづくり

- 道路橋梁費…………… 2億499万円
- 河川費（河川愛護、急傾斜対策）…………… 5053万円
- 都市計画費（絵馬通り整備など）…………… 1億6076万円
- ごみ対策費…………… 1億8985万円
- 農林水産業費
 - 農業…………… 1億6686万円
 - 林業…………… 1億963万円
- 商工観光費（観光、ライトアップ）…………… 4635万円



福祉・健康づくり

- 児童福祉（保育園、認定こども園、子育て支援）…………… 5億5860万円
- 社会福祉（高齢者・障害者支援）…………… 6億5125万円
- 健康づくり（予防接種、健診）…………… 1億6516万円



借入金（地方債の新規発行）

- 3億7160万円
- 消防債…………… 1550万円
- 公共事業債（道路など）…………… 8020万円
- 道路整備事業債…………… 1240万円
- 防災減災事業債…………… 7600万円
- 臨時財政対策債…………… 1億6500万円

町税

- 18億874万円
- 住民税（個人）…………… 3億2440万円
- （法人）…………… 3億5302万円
- 固定資産税…………… 10億5272万円
- 軽自動車税…………… 2760万円
- たばこ税…………… 5000万円
- 釧産税…………… 100万円



地方交付税

市町村の均衡をはかるための交付金
8億3500万円

国庫支出金

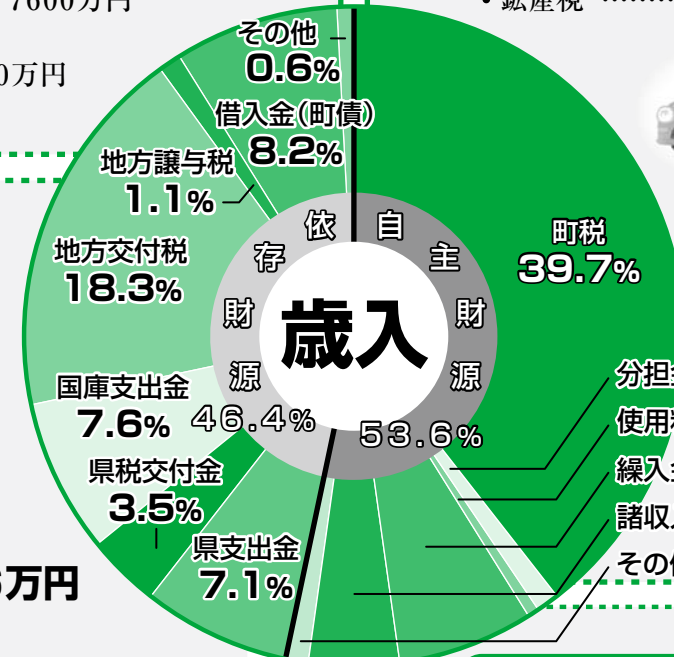
国が使用目的を特定した交付金
3億4356万円

県税交付金

地方消費税・自動車取得税等
1億6090万円

県支出金

県が使用目的を特定した交付金
3億2468万円



その他 自主財源

- 繰入金…………… 3億409万円
- 分担金・負担金…………… 5168万円
- 使用料・手数料…………… 1606万円
- 財産収入…………… 327万円
- 寄付金…………… 1128万円
- 繰越金…………… 4000万円
- 諸収入…………… 2億203万円
- 分担金及び負担金…………… 1.1%
- 使用料及び手数料…………… 0.4%
- 繰入金…………… 6.7%
- 諸収入…………… 4.4%
- その他…………… 1.3%

●特別会計・企業会計の予算が可決されました。 審査結果はP7に掲載（産業建設常任委員会）

区分	予算額	おもな事業
工業団地緑地維持管理	534万円	びわこ東部中核工業団地内の公共設備の維持管理
下水道事業	5億360万円	県への事業負担金、雨水排水整備、企業会計化準備
農業集落排水事業	5806万円	2処理場の維持管理、施設の機能診断調査
水道事業	5億1377万円	給水事業、老朽管更新、水源地取水施設整備

●特別会計の予算が可決されました。 審査結果はP6に掲載（総務常任委員会）

区分	予算額	おもな事業
国民健康保険	8億5483万円	国保事業（加入者1607人、特定健診、結果説明、保健指導）
介護保険事業	8億5684万円	介護給付（施設介護、居宅介護、地域密着型介護）介護予防事業
後期高齢者医療事業	1億361万円	75歳以上の医療費
育英事業	396万円	奨学資金（高校生24人分、大学・専門学校11人分）

行政事務・防災

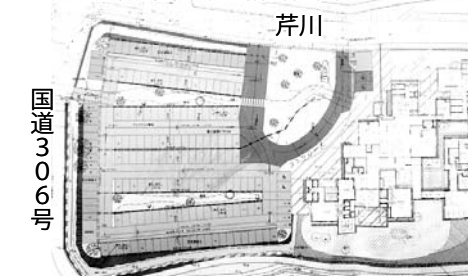
(行政事務費・消防費)

おもな予算項目	(万円)
まちづくり活動支援交付金	1985
各区への自治振興交付金	1000
ふるさと納税の返礼品	307
福祉バスの運行委託料	466
広報たが印刷費	580
愛のリタクシー	3936
総合計画・都市計画等策定委託料	800
コミュニティバス	2578
旧中央公民館解体・駐車場整備	2億1807
県議会・参議院選挙	1280
町長・町議会選挙	943
消防本部委託料	1億5015
6町クラウド利用料	4663



問 今後の財政計画は企業業績や国の制度にも左右されることから、計画を立てにくい。
答 防犯カメラの予算と台数は現在2台。31年度2台の計4台。48万円。

中央公民館駐車場整備計画図



問 次期総合計画策定委託の方法は提案型のプロポーザルで実施する。
問 町長・町議会選挙が同時実施となる。費用の配分は
答 同時実施となることから按分している。
問 常備消防費の内容は
答 本部経費や特別救助の経費を1市3町の財政規模で按分している。
問 愛のリタクシー負担金の増額はどれだけの増額。相乗り率が高まれば負担は減る。
答 1868万3千円の増額。

まちづくり

(商工費・農林水産費・土木費)

おもな予算項目	(万円)
住宅リフォーム促進補助金	600
観光名所ライトアップ事業	500
絵馬通りスタンプラリー事業	100
商工会補助	770
観光協会補助	530
農村まるごと保全対策補助	1255
環境保全型農業交付金	1153
芹川ダム耐震改修負担金	3895
集落獣害対策補助金	429
地域再生費(木材乾燥施設含む)	2500
橋梁点検・スマートIC関係設計	5000
道路改良費	8300
急傾斜地崩壊対策(樋田地区)	4000

問 住宅への太陽光パネル設置補助金の廃止理由
答 補助金を出して誘導しなくても進捗すると判断した。
問 絵馬通りスタンプラリーの内容は
答 地獄めぐりに代わるもの。絵馬通り5カ所を巡って1つの絵ができる。
問 山林境界明確化事業の全体計画は
答 全体の方針を示すことは必要と考える。



問 久徳地先、大手橋架け替えの考えは
答 橋の幅は変えられない。橋脚部分に退避できる箇所を設置。

木材乾燥施設建設関係

問 施設を設置する理由は
答 すぐに搬出できる山林も多くある。搬出、乾燥して仕上げ材まですることが必要。
問 施設はどこに設置し、乾燥規模と方法は
答 小林製材所に設置。規模は1年間約50㎡。乾燥の方法は、中低温乾燥。

おもな予算項目 (万円)

プレミアム付き商品券発行事務費	400
子ども・子育て支援計画策定	230
長寿祝い品・祝い金	242
障害児放課後児童クラブ	292
風疹予防接種(40歳~47歳)	43
ふれあいの郷浴室跡改修	7439
国保会計繰出金	7029
介護保険繰出金	1億2989
後期高齢者医療会計繰出金	2864
インフルエンザ予防接種	655
社会福祉協議会補助金	2881
障害者介護給付費	1億1900
妊婦健康診査	726

福祉・健康づくり 長寿のまち 多賀

(衛生費・民生費)

	30年度	31年度
対象人数は		
100歳	2人	11人
95歳	12人	23人
90歳	34人	62人
(計)	48人	96人



問 住民税非課税世帯等へのプレミアム付き商品券販売スケジュールは
答 該当者に申請書を送付し、希望者から返事を受け、審査し決定する。
問 長寿祝い品・祝い金の推移は
答 プレイルールの利用対象者と内容は杉の子クラブの利用が中心。また、相談室や会議室にも活用。

問 配食サービスで、残食のチェックは
答 基本、手渡しとし、安否確認と併せ残食チェックも行い、異常があれば連絡が入る。
問 ふれあいの郷浴室跡改修で、プレイルールの床の考えは
答 現在の多目的室のような床にする。

教育・生涯学習

(学校教育費、社会教育費、民生費)

おもな予算項目	(万円)
小学生通学バス	1597
中学生通学バス	1721
新入学生通学助成	111
中学生海外研修	490
中学校防犯カメラ更新	380
認定こども園運営費	1265
ささゆり保育園運営費	7170
多賀幼稚園運営費	1885
あけぼのパーク光熱水費	940
図書館資料購入費	540
石仏谷保存整備工事	797
多賀大社石垣補修補助	489
町民ランド運営費	562

問 図書館の障がい者雇用で、障がい者の割合は
答 精神障がい、肢体不自由、透析などで、業務が可能な人を雇用する。
問 歴史文化基本構想策定は、昨年度完成し、概要版が配布されたので
答 策定は終わっている。次のまちづくり計画に移行する。
問 物件費が増えている要因は
答 保育士の臨時職員、障がい者雇用4人分(3人増)。



問 多賀大社の石垣補修総工事費と補助は
答 約2414万円。3年計画で、1/3補助。

中央公民館「結いの森」管理運営関係

問 水道使用料と下水道使用料の差が大きいのは
答 水道引き込み口径による。
問 使用する団体が、参加者から料金を徴収する場合の許可は
答 教育施設であることも十分考慮し結論を出す。

総務常任委員会 3/11

社会体育施設の 条例を審査

(指定管理者制度導入を可能とする)

主な施設の利用状況	(29年度)
B & G海洋センター (内：プール)	20,311人 3,023人
町民グラウンド	24,307人
滝の宮スポーツ公園 (内：プール)	20,932人 1,757人
フィットネス&カルチャーセンター	2,275人

条例1件、新年度予算3件を審査しました

すべての体育施設を統一しての管理・運営条例

「多賀町社会体育施設の設置および管理に関する条例」の制定

指定管理者する場合の管理料の考えは

人件費1人を差引き約3600万円を上限。

無料で使用していた団体はどのようになる

制度導入による料金徴収はない。

現在行っている施設管理業務は、すべて引き継がれるか

基本的には指定管理者が全て引き継ぎ行う。

現在利用の団体に影響はないか

従来の利用ができるようにする。

国民健康保険 特別会計

8億5483万円。
(被保険者数は減少。1607人、1010世帯を見込んでいる。)

高額医療費の病名は

病名の上位は、脳血管疾患、高血圧疾患、精神疾患。月30件程度で、長期入院が本町は多い。

本町の保険料は全国的に見てどの程度か

29年度で全国平均年額9万4140円。

本町8万4895円。県平均9万5909円。

特定健診の目標は達成できたか

29年度700人の予定で654人の実績。ほぼ達成。

国保加入者の減少はまた今後の対応は

退職延長も影響。今後は、36年度から県下統一の動向を注視。

介護保険事業 特別会計

8億5684万円。
(被保険者数の増加、介護サービスの増加、地域支援事業の増加)

31年度末基金残金は約3397万円。

介護の審査が2年毎から3年毎になったのか

重度で症状が変わらない人は3年。要介護1・2・3の人は2年毎。

第8期計画策定のアンケート対象者は

65歳以上の人すべてが対象。施設介護利用者除く。

後期高齢者医療特別会計

1億361万円
(被保険者数の増)

後期高齢者の推移は

県下では29年度末、16万7000人。本町の医療費は県下でも低い19位くらいで推移。

閉会中の調査 1/31

小規模多機能居宅介護施設「ファミリーステーション」多賀を調査しました

大滝たきのみやこども園園庭工事の現地調査をしました

現状と課題

自宅を中心とした「通い」を主体に、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせたサービス提供している。

現在の登録者数は22人。定員は29人以下となっているが、スタッフの確保が課題。

【質疑応答】
問 「通い」と「訪問」の内容は
答 20人が通い、内10人は訪問。泊まりは月1回程度。

問 基本、泊まりは1泊。連泊の時は
答 犬上ハートフルセンター等で対応。

問 スタッフの状況は
答 常勤4人、パート5人。定めの範囲内で運営。

整備の構想

自然の中での活動を重視。「平面の運動場」から「自然環境型遊び空間を持つ園庭」に

整備内容
● 築山にはシンボル樹木の植栽、ボルダリングや鉄棒の設置。森ゾーンは、どろんこ池、菜園ハウス、樹木の植栽。

【質疑応答】
問 当初計画のビオトープは
答 地下水調査で水が出ないことから変更した。



大滝たきのみやこども園

産業建設常任委員会 3/12

安全・安心の まちづくりを



安定給水を

敏満寺浄水場

新年度の予算を審査しました

◎特別会計

びわこ東部中核工業団地

公共緑地維持管理 534万円

問 どんな事業か

答 工業団地内の草刈作業と、街路灯の修繕。

問 財源は基金を運用している。創設の経緯は

答 企業側、町がそれぞれ2億円ずつ拠出した。

問 他の維持管理作業は

答 調整池の修理や、電気ケーブルの修繕。

下水道事業 5億 360万円

問 32年度から企業会計となる。経緯は

答 国から32年度からの企業会計化した自治体に対し、交付税を出す

水道事業

5億1377万円

問 配水管布設替え工事の箇所は

答 一円から栗栖の間。土田での水源地整備の今後は

井戸を2本掘削した。水量は計画どおり出る。

今年度は配管、フェンス、舗装。来年度は制御盤。

33年度に導水管に接続。第五期整備計画の内容は

答 土田、中川原での井戸の掘削。導水管への接続。敏満寺浄水場の更新工事である。10年間の計画だが、期間については見直しもある。

農業集落排水事業 5806万円

問 接続戸数は

答 佐目処理区で96戸、萱原処理区で78戸。

問 一般会計からの繰入れに頼る運営が続いている。県下の動向は

答 公共下水道とつながる動きもある。しかし本町では地理的に困難。

水道事業

5億1377万円
2070万増

◎特別会計

下水道事業 551万円増

水道事業 2070万増

閉会中の調査 2/5

企画課所管の事業を調査しました

◎公共交通の再編

愛のリタクシーの変更は

答 値下げをする。450円↓400円 900円↓800円

定期券を発行する

複数人予約割引

ダイヤ改正

停留所の新設

路線バス(甲良線)との乗継ぎ整理券

青春フリー定期券(高校生向け)



SLの譲渡は

SLの譲渡は

空き家対策
空き家バンクの登録件数は

答 7件である。

危険な空き家への対応は

答 所有者の方と交渉。代執行などの強制的な手段は考えていない。

SLの譲渡

問 譲渡の計画は

答 愛知県豊田市在住の方から、譲渡の申し出がある。今年の夏をめどに移転したいと回答がある。移転計画書の提出を求めている。計画書に基づき地元説明会を開く。計画承認後、移転となる。

新年度予算を審議

～まちの課題の解決を～

3月定例議会

3/6
3/27

31年度予算を
審議・可決しました

◎一般会計

総額 45億5100万円
前年比 3億1200万円
6.4% (減)

※反対討論 山口議員



◎特別会計・企業会計

● 国民健康保険 8億5483万円
● 後期高齢者医療事業 1億361万円
● 反対討論 山口議員

介護保険事業 8億5684万円



◎育英事業

● びわこ東部中核工業団地公共緑地維持管理 534万円

◎水道事業

● 下水道事業 5億1377万円
● 農業集落排水事業 5億360万円

◎多賀財産区管理会

● 大滝財産区管理会 14万円
● 霊仙財産区管理会 138万円

● 大滝財産区管理会 14万円
● 霊仙財産区管理会 138万円
● 反対討論 山口議員

補正予算を審議

繰越明許費一覽

【次年度繰越し事業】

環境衛生費(浄化槽)	405万円
農業費(経営強化)	400万円
商工費(トイレ整備)	1095万円
道路橋梁費(長寿命化)	5431万円
河川費(急傾斜対策)	1278万円
都市計画費(絵馬通り)	1994万円
土木施設災害復旧費	2193万円

主な質疑

企画課

公用車のドライブレコーダー設置台数は54台分。

役場来賓室のソファの購入は何台か
10台。地元産材を使
ったものにしたと考
えている。

企画課

新中央公民館基金
積立金はいくらある
のか
1億2831万円。
使途は解体と駐車場整
備。



地域整備課

四手の地滑りの
土砂はどこへ持って
いくのか
スマートインターチ
ェンジ事業箇所へ持つて
いく予定である。



産業環境課

森林多面的交付金
の補助単価は
除間伐で1ha当り2
万4000円、再造林
で1ha当り5万円。



教育委員会

30年度に保育園で
他市町へ行っている
人数、他市町から
来ている人数は
他市町へは12人、
本町へは8人。

30年度補正予算を
審議・可決しました

◎一般会計

総額 4837万円 (増)
繰越明許費 9968万円
地方債補正 27件



◎特別会計

● 介護保険事業 137万円 (増)
● 下水道事業 551万円 (増)
● 水道事業 5億2466万円

◎企業会計

● 水道事業 2070万円 (増)
● 反対討論 山口議員

条例の一部改正を
可決しました

◎ 地区計画の区域内にお
ける建築物の制限に関
する条例
◎ 職員の給与に関する条
例
◎ 職員の勤務時間、休暇
等に関する条例
◎ 税条例
◎ 総合福祉センター「ふ
れあいの郷」の設置お
よび管理に関する条例
◎ 水道法に基づく技術上
の監督業務を行う者を
置く水道の布設工事等
を定める条例

新たな条例の制定を
可決しました

◎ 社会体育施設の設置お
よび管理に関する条例
◎ 規約の変更を
可決しました
◎ 滋賀県市町村職員退職
手当組合を組織する地
方公共団体数の減少お
よび滋賀県市町村職員
退職手当組合規約

大滝財産区管理委員会
の選任に同意しました



住所	名前 (敬称略)	
川相	木下 秀行	再任
藤瀬	西澤 治幸	再任
富之尾	多林 昌昭	新任
佛ヶ後	古屋 勝博	再任
大杉	林 喜代治	新任
霜ヶ原	辻田 四郎行	再任
大君ヶ畑	中居 幸生	再任

臨時議会

2/7

請負契約の変更を
締結しました

◎多賀町中央公民館
建築用材調達事業

請負業者
大滝山林組合

変更請負金額
228万円増額
(1億5186万円)



請負契約の変更を
締結しました

◎多賀町中央公民館
建築工事

請負業者
(株)桑原組彦根支店

変更請負金額
1277万円増額
(10億 637万円)



補正予算を
審議・可決しました

◎30年度一般会計

●桶田地区、急傾斜地崩
壊対策事業着手

補正額
500万円

工事内容
大型土のう 308個
3段積み



町政報告

3/6

企画課

●多賀町中央公民館建設事業は、2月20日に完成、引き渡しを受けた。
多賀町のまちづくりの拠点となるよう、しっかりと運営していきたい。

●(仮称)多賀スマートインターチェンジ整備計画は、ネクスコ中日本(株)と1月に基本協定締結、31年度から本格的に事業着手。

●公共交通の再編実施は愛のりタクシーの充実、高齢者等の移動、高校生の通学手段の確保を図る。

福祉保健課

●「子ども子育て支援事業計画」は、就学前および小学生の保護者を対象にアンケート調査を実施。
●次期「多賀町子育て応援プラン」を策定。

産業環境課

●環境関係は、4月より資源ごみ収集が水曜日、不燃ごみが月1回に変更となる。

地域整備課

●桶田地区の落石による家屋被害は応急対応完了、県の市町急傾斜地崩壊対策事業の採択を受け作業に取り組み。

教育委員会 教育総務課

●「保育所不承諾にかかる今後の対応について」は、調査票を送付、入所待機意思等の確認を行なう。
保育士の確保に全力で取り組んでいる。

生涯学習課

●1月13日ふれあいの郷で「平成31年新成人のつどい」を開催。
新成人80人、うち62人が参加。
●多賀町中央公民館は、4月2日より運営を開始。
3月17日 竣工式
3月23日 オープニングイベント。



議会改革特別委員会

2/18

シルバー人材センターと懇談会を開催しました

多賀町シルバー人材センターは平成7年に発足し、現在会員数は238人で、除草・剪定作業、家事の援助、公共の文書配達、福祉関係の送迎などの事業を行い、独自事業として木工製品・手芸品の販売を行っています。

主な質疑

問 シルバー人材センターは労働時間に制約がある。国の規制緩和はないのでしょうか

答 月に10日、月80時間以内の規定がある。県知事が認めた業務は規制緩和がある。

問 仕事を請け負う先の限定はあるのか

答 原則、町内の方からの仕事を請け負う。まれに彦根市内の仕事がある。

問 学童保育の受託の考えは

答 国も学童保育の規制緩和を図ろうとしているが現在考えはない。

問 たんぼの畦草刈りは増えているのか

答 土田の方の3件だけである。

シルバー人材センターからの要望・意見

●独自事業の木工製品の販路がほしい。
●会員数が減少傾向にあり増員に協力ください。特に女性会員と大滝方面の会員を増やしたい。



広報常任委員会

3/28

議会広報誌研修

3月28日、彦根市内で、30年度町議会広報研修会が開催されました。

広報誌の作り方を学んだあと、日野・竜王・愛荘・豊郷・甲良・多賀町の各町議会広報誌がクリップを受けました。

議会広報誌の役割

●議会の活動状況を広く住民に情報提供する。
●住民の声をくみ取り、住民と議会の意思疎通を図る。
●住民と議会の架け橋となり、議会への関心を高める。

多賀町議会広報誌の評価は

昨年11月発行の第159号について、評価をいただきました。

●表紙はインパクトがあり、タイムリーな情報となっており、構成もよい。
●29年度決算審査の記事は情報が盛り込みすぎの感がある。

●子ども議会では、生徒の名前に「さん」「くん」を付けてほしい。一人一人の記事はまとまりがあり、わかりやすい。

●議員の一般質問は主眼をどこにおいているかわかる。まとめ方もわかりやすい。

●「まち・ひと・しごと」はタイトル、小見出しともにわかりやすい。写真も多く、全体としてまとまっている。

委員会報告

気軽に懇談しませんか？

私たちは、議会活動の充実を図るため、各集落や各団体の皆さまとの懇談会を開催しています。懇談会は、随時受付をしています。開催日程、場所など、ご相談に応じさせていただきます。お気軽にご連絡ください。

議会事務局 ☎48-8126 (有線)2-2011





質問1

町民グラウンドの整備は

—生涯学習課長—

計画的に整備・保全に努める

おおはし とみぞう
大橋 富造

問 年間2万人に近い町民グラウンドの利用者がいるが、34年近くグラウンド内外や周辺の土の入れ替えがなく、排水機能の低下、周辺側溝の土砂が堆積している。これらの解消と仮フェンス、ネットなどの整備が急がれる。

生涯学習課長

答 今年度、内野グラウンドは土の補充をしたが、外野部分は近年出来ていない。スポーツ施設マネジメント計画策定を進めている。町民グラウンド周辺は屋外スポーツ施設の拠点であり、計画的に整備・保全に努める。

排水機能の改良を



町民グラウンド

町政を問う



質問1

幼保待機児童は

—教育次長—

待機児童数は3月1日現在21名

たけうち かおる
竹内 薫

問 31年度、入所児童に待機児童が出ると聞いているが

教育次長

答 ①3月1日現在の認定数は、多賀ささゆり保育園188人、大滝たきのみやこども園47人、多賀幼稚園63人
②保育士の確保のため、募集を常時継続。
③利用者数は年々増加の傾向。指導員確保を継続的に進めていく。

保育士の確保を



ささゆり保育園

利活用を



高宮池

質問事項

ページ

おおはし とみぞう ■ 大橋富造	13
◎町民グラウンドの整備は ◎31年度一般会計予算編成の基本方針は ○多賀町育英事業の運営状況は	
たけうち かおる ■ 竹内 薫	13
◎幼保待機児童は ◎河川浚渫をからめた高宮池の将来計画は ○多賀スマートインターチェンジに伴う周辺整備は	
かわぞえ たけし ■ 川添武史	14
◎31年度予算編成方針は ◎絵馬通りに隣接する空き地・空き家の処分と活用は	
まつ い わたる ■ 松居 亘	14
◎幼児教育の質向上は ◎多賀スマートインターチェンジ整備事業は	
きのした しげき ■ 木下茂樹	15
◎職員人事評価制度の対応は ◎ベルマーク収集は	
おたに ただし ■ 尾谷忠之	15
◎農業6次産業化・特産品ブランド化は	
やまぐち ひさお ■ 山口久男	16
◎幼児教育・保育の問題への対応は ◎就学援助の現状は ◎国民健康保険税負担の軽減は ○教職員の働き方改革は	
かわぎし まさき ■ 川岸真喜	16
◎下水道2事業(公共下水道、農業集落排水)の今後は	
きた がわきゆうじ ■ 北川久二	17
◎第5次多賀町総合計画の進捗は ◎通学路の防犯カメラ増設を ○家屋の耐震化・リフォームへ補助増額を	
もり れいぞう ■ 森 令三	17
◎川相橋・一ノ瀬橋への簡易量水標の設置は	

(※○印は、掲載しておりません。)

3月定例議会

10人が一般質問 町政を問う

一般質問って?

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

町政を問う



質問1

第5次多賀町総合計画の進捗は

—町長—

全体的に、おおむね達成

きたがわ きゅうじ
北川 久二

問 (1)第5次多賀町総合計画10年間も後わずか。28〜30年度の実施計画で5つの基本目標の進捗は。

①みんなの力できらりとひかるまち
②子どもや若い世代が希望を育てるまち
③誰もが安心して暮らせるまち
④環境や歴史・文化、風土を大切にすまち
⑤計画を実現するため(組織・機構、行財政改革)

答 (1)①②③についてはおおむね達成している。④計画的に事業を進めている。⑤緊張感、向上心を持って業務にあたる。

(2)29年度事業評価を行い、予算と事業内容を確認しながら、ローリングを行い実施計画の設定とする。



犯罪抑止のため

副町長
答 ③重要な行政施策で、緊急度を見て判断する。

教育次長
答 ①多賀ささゆり保育園前と富之尾バス停前。②今の所、特にない。

質問2 通学路への防犯カメラ増設を

問 ①30年度、設置の防犯カメラはどの通学路か

②設置後の反応は

③31年度にも2カ所設置の予算となっている。次年度以降も継続を望む

質問1

幼児教育、保育の問題への対応は

—教育次長—

待機児童の解消に取り組む

やまぐち ひさお
山口 久男



待機児童の解消を

大滝たきのみやこども園

問 31年度、保育園・認定こども園の申し込みに対し、多数の不承諾(いわゆる待機)があった。

①保護者への対応は

②定員増や、保育士確保など改善策は

教育次長
答 ささゆり保育園で188人。たきのみやこども園で47人の入所決定をしたが、21人が入所不承諾となった。

①保護者に対しては、待機意思の確認をし、保育士が確保できしだい入所調整を進める。

②保育士の活用方法を見直し、施設の整備を検討する。保育士の確保については、新規正職員の募集、退職された保育士の復帰、保育協議会を通じて、求人情報を発信する。

質問2 就学援助の現状は

問 低所得者世帯には、学用品購入のための助成制度がある。現状は

教育次長

答 今年度は、小学校48人、中学校30人分を予算計上した。制服の購入などに多額の費用がかかるため、入学前の支給にも希望があり、対応している。

質問3 国民健康保険税負担の軽減は

問 国保加入者から国保税が高いという声がある

税務住民課長

答 少しでも負担が軽くなるよう、国や県からの交付金を得るよう努める。特定健診の受診率、保健指導の実施率、保険税収納率が評価されるので、それらの向上に積極的に取り組む。



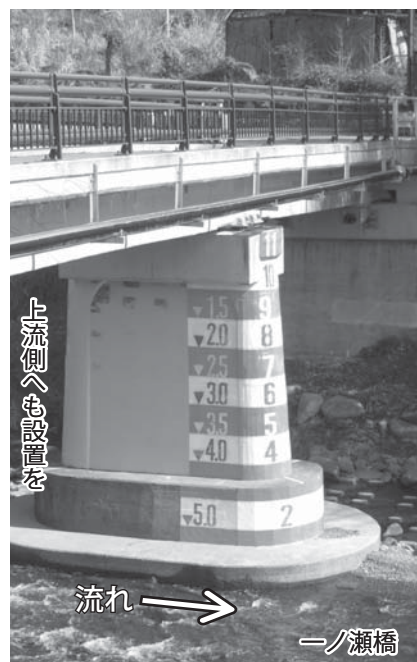
質問1

川相橋・一ノ瀬橋への簡易量水標の設置は

—地域整備課長—

設置が必要と判断された場合は県に要望

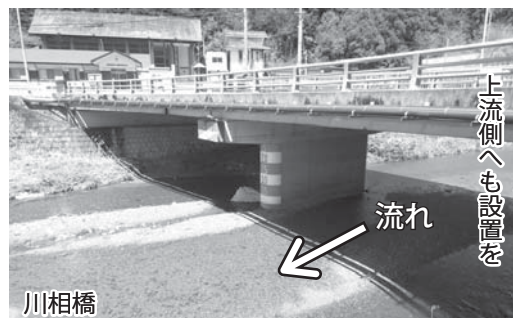
もり ぞう
森 令三



上流側へも設置を

流れ

一ノ瀬橋



流れ

川相橋

問 両橋上流側への量水標の設置(塗料塗布)について

①情報提供された図に対し、なぜ下流のみで上流側への設置は実施されなかったのか

②上流側への設置が目視判断・視覚的判断だけでなく、地元自警団の通行の安全確保に対し重要であるが今後の考えは

地域整備課長
答 ①県の基本は1設置場所に1カ所の設置。情報提供資料については、誤解を与えないよう配慮する。

②量水標は自主避難の重要な判断材料だが、通行の安全性の指標ではない。異常気象時の通行規制については検討していきたい。新たな量水標の設置が必要と判断された場合は県に要望をしていく。

質問1

下水道2事業(公共下水道、農業集落排水)の今後は

—地域整備課長—

企業会計化で経営の透明化を図る

かわぎし まさき
川岸 真喜



経営の透明化を

問 公共下水道について宅地開発により、区域内の人口が増加している。使用料収入も伸びている。①利用人口の今後の動向は

②排水量の今後の動向は

③32年度から企業会計に移行するか

地域整備課長
答 ①多賀区内では宅地開発が進むが、人口の自然減もあり、大幅な増加は見込めない。

②家庭からの一般排水は、人口増もなく、節水器具の普及から排水量は減少する。工場などの特定排水は、経済状況により変動する。

③企業会計化により、経営の透明化が図られ、健全経営を目指す。

2事業の会計統合は
副町長
答 両事業とも一般会計からの繰入れを必要としており、統合すると2つの事業が混在し、経営が不透明になる可能性があるため、統合には利点がない。

問 農業集落排水について2区域(萱原、佐目)での人口は減少しており、使用量収入も減少している。今後老朽化する設備の維持管理や経営状況は

地域整備課長
答 施設の老朽化や処理機能維持のため、改修が必要となり、起債の可能性もある。

経営状況は厳しく、使用料収入は、必要な経費の1割にとどまっており、一般会計からの繰入れに頼っている。予算の最適化あり方のためにも議論を深めたい。

町政を問う

町政を問う

まち・ひと・しごと!!

第9回

古民家を利用し「久」がとりもつ縁で開店しました

「夢現舎 久」

ゆめうつつのや きゅう
店主 清水 稔 さん
登久子さん

久徳で始めました

湖国バス多賀線の久徳口を下車すると、エンジ色のシエードに浮かぶ大きな『久』の一字。そこが夢現舎『久』です。昨年3月にオープンして、1年が過ぎてたくさんの人々との縁がここで生まれました。



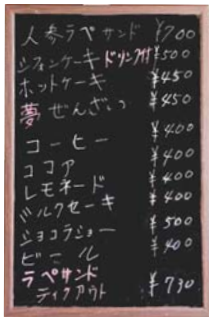
店は古民家利用

店の建物は、レイカデア大学の課題学習の教材として、仲間達と修理・修繕した築86年の古民家を利用しています。当初の建築時、私の祖父が関わっていた由縁のある建物でもあります。



由縁の店名「久」

祖父の名前には「久」の一字があり、曾祖父から四代「久」を継ぐ縁ある名前です。また、改修をお願いした大工さんの名前も偶然にも久の字が！



こんなお店です

ゆつたりできる店の中で、おいしい珈琲と、カレーなど御賞味下さい。WiFiも使え、みんなが集まれる場所にしたと思います。

愛想よい看板猫の『クウ』と共に、皆様のお越しをお待ちしております。
【営業日】火曜日～日曜日
【営業時間】11時～16時
【電話】(20) 5357



議会を傍聴してみませんか？ 6月定例会の日程予定

会期	本会議が傍聴できます。
6月5日	5日(水) 9:30～ 議案審議
6月21日	6日(木) 9:30～ 一般質問
(17日間)	21日(金) 13:30～ 議案審議

※日程は変更になる場合があります。
議会事務局 ☎48-8126
(有線) 2-2011

まち・ひと・しごと!!

原稿募集!!

あなたのまわりの
自慢をお聞かせください。
【応募資格】多賀町に在住
または、在勤の方。
【応募方法】2000字程度
【募集期間】令和元年
7月5日(金)

◎議会事務局までご連絡ください。



編集後記

議会広報誌が皆様によく頃には、平成の時代から新しい時代の元号「令和」が始まりました。広報の発行も第161号となり、令和第1号です。

「多賀結いの森」も完成し、広く町民の皆様に活用されることとされています。
議会広報も、「より身近に感じて頂ける議会活動内容と、多くの皆様にわかり易く」をめざします。

新しい中央公民館

北川 久二 記